

広報 ひゅうが

1999(平成11)年 12月号 No.535

◆今月の主な内容◆

◎特集・平成10年度決算の公表…2P ◆市政の動き（市民の声を聞く会、都市景観シンポジウムほか）…6P ◆まちの話題（大阪近鉄バファローズ秋季キャンプ、五十猛神社秋季例大祭ほか）…10P ◆みんなの広場…12P ◆お知らせ…14P ◆すこやか広場…18P



■目指すはプロ棋士

第2回日向市立小中学校囲碁大会が11月13日、日知屋公民館で開かれ、約150人の子供たちが熱戦を繰り広げました。

全国唯一のはまぐり碁石の産地：日向市の子供たちです。いつかは、この子供たちの中から日本を代表するプロ棋士が……。



この広報紙は再生紙を使用しています。



平成10年度決算（見込み）の公表

うるおいと生きがいのあるまちづくりのために

普通会計 225億7488万円はこう使われました

公営事業会計決算見込み状況

(単位：千円・%)

区分	平成10年度	平成9年度	比較	伸び率
歳入	30,507	18,051	12,456	69.0
歳出	26,296	12,544	13,752	109.6
差引	4,211	5,507	-1,296	-23.5
歳入	24,674	13,999	10,675	76.3
歳出	23,798	12,828	10,970	85.5
差引	876	1,171	-295	-25.2
歳入	10,431	11,088	-657	-5.9
歳出	9,260	9,760	-500	-5.1
差引	1,171	1,327	-156	-11.8
歳入	2,512,496	2,496,434	16,062	0.6
歳出	2,436,978	2,439,824	-2,846	-0.1
差引	75,518	56,610	18,908	33.4
歳入	182,628	174,692	7,936	4.5
歳出	171,103	170,086	1,017	0.6
差引	11,525	4,606	6,919	150.2
歳入	4,034,064	3,819,687	214,377	5.6
歳出	3,949,603	3,744,618	204,985	5.5
差引	84,461	75,069	9,392	12.5
歳入	5,143,724	4,762,917	380,807	8.0
歳出	5,138,135	4,760,525	377,610	7.9
差引	5,589	2,392	3,197	133.7

水道事業会計決算見込み状況

(単位：千円・%)

区分	平成10年度	平成9年度	比較	伸び率
水道事業収益	1,171,098	1,146,533	24,565	2.1
営業収益	1,164,987	1,141,974	23,013	2.0
営業外収益	4,150	4,497	-347	-7.7
特別収益	1,961	62	1,899	3062.9
水道事業費用	1,098,475	1,049,137	49,338	4.7
営業費用	709,535	666,385	43,150	6.5
営業外費用	384,884	382,160	2,724	0.7
特別損失	4,056	592	3,464	585.1
当年度純利益	72,623	97,396	-24,773	-25.4

資本的収入及び支出 (単位：千円・%)

区分	平成10年度	平成9年度	比較	伸び率
資本的収入	253,863	254,465	-602	-0.2
企業債	100,000	200,000	-100,000	-50.0
工事負担金	153,863	54,465	99,398	182.5
資本的支出	647,177	606,303	40,874	6.7
建設改良費	426,336	403,131	23,205	5.8
企業債償還金	220,841	203,172	17,669	8.7

※資本的収支における支出額の不足分については、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

決算

経常収支比率が
0・3ポイント改善

平成10年度の普通会計決算は、歳入総額236億5428万円、歳出総額225億7488万円です。歳入の内訳を見ると、26・2%を市税が、22・0%を地方交付税が占めています。市税は、前年度に比べ2・4%減の1億9834万円です。構成比を見ると、市税や使用料、手数料、諸収入などの自主財源が37・9%、地方交付税や地方債、国庫支出金などの依存財源が62・1%で、前年度に比べると若干、依存財源の割合が増えています。歳出の内訳を目的別で見ると、土木費、民生費、公債費の順で高くなっています。土木費は、道路の改良工事、各土地区画整理事業、公営住宅の建設などが主なものです。民生費は、社会福祉・老人福祉・児童福祉などの扶助費が含まれています。性質別で見ると、義務的経費（人件費、扶助費、公債費）が105億609万円で46・5%を占め、前年度に比べ2・2%増加しています。その他、任意的経費（物件費、補助費等、繰り出し金など）が52億8015万円、投資的経費（普通建設事業費、災害復旧事業費）が67億8864万円となっています。

また、主な財政指標を見ると、経常収支比率が82・6%、公債費比率が14・3%となっています。経常収支比率とは、各家庭の家計簿でたとえると、衣食住などの必要経費の割合のことで、今年は前年度に比べ0・3%改善されています。

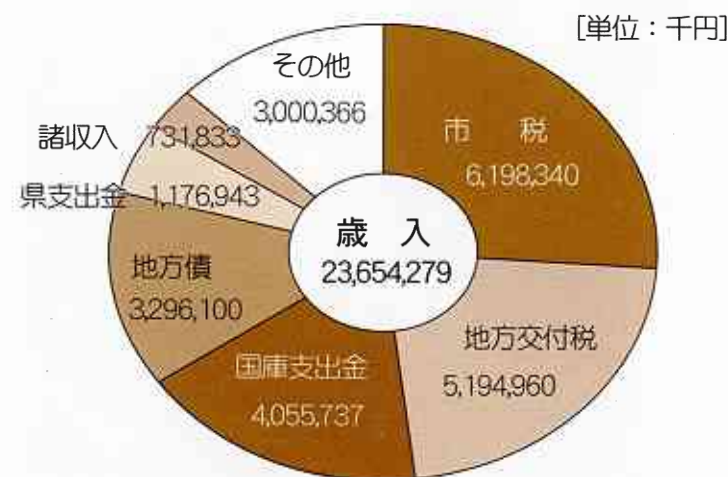
10年度の決算（見込み）をご紹介します。皆さんから納めていただいた税金は、どのように使われたのでしょうか。関心のあるところだと思います。

普通会計の収支は、9年度と比べてみると、入ったお金が6億4,736万円、使ったお金が1億5,088万円とそれぞれ増えています。結果、差引額は10億7,940万円で、来年度へ繰り越した事業に充てる財源を差し引くと、実質収支は3億8,446万円の黒字決算となります。

ところで、皆さんは「財政」というと「難しくて分かりにくいもの…」といった先入観をお持ちではないですか？

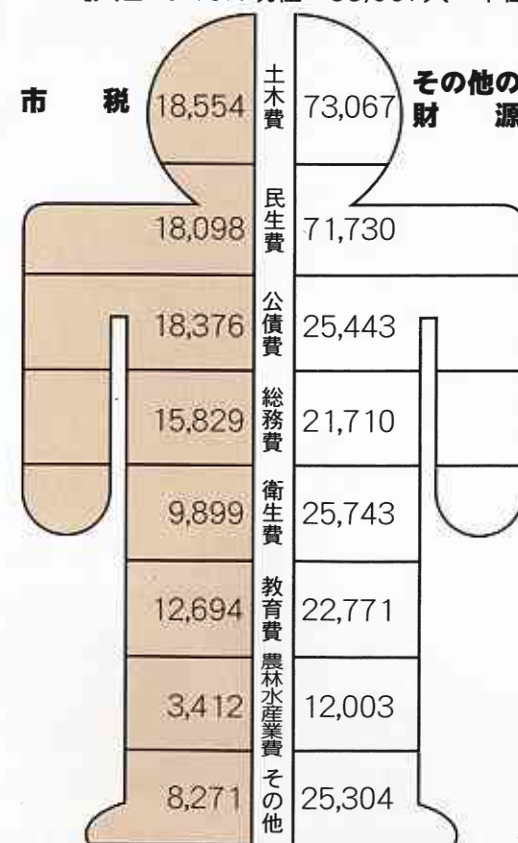
市の財政は、本質的にはご家庭の家計簿と同じなのです。

普通会計の内訳



市民1人当たり経費と市税負担 (目的別)

[人口10.10.1現在 58,957人 単位：円]



性質別歳出



収支状況

(単位：千円)

区分	平成10年度	平成9年度	差引
歳入総額	23,654,279	23,006,922	647,357
歳出総額	22,574,880	22,424,006	150,874
歳入歳出差引	1,079,399	582,916	496,483
翌年度へ繰り越すべき財源	694,940	193,724	501,216
実質収支	384,459	389,192	-4,733



権現崎公園整備事業

南部地区の活性化と観光振興を図るため、権現崎海洋性植物群落及び照葉樹として市の文化財にも指定されている権現崎公園を1626万4000円をかけて、大型車2台、乗用車24台が利用できる駐車場をはじめ、案内板、休憩施設、芝生広場を整備しました。

また、今秋、JRが選定した美々津駅から美々津町並み保存地区、温泉施設整備が計画されている日向サンパークまでを結ぶウォーキングコースの中間地点として今後、市内外の多くの人々の利用が期待されています。



防災まちづくり事業

平成10年度は、2279万9000円をかけて消防施設整備、防火水槽新設工事及び消防団の消防機庫、ホース乾燥塔の新設などを行いました。

消防施設整備では、消防団車両の老朽化から第31部（東草場）、第30部（田の原）へ小型ポンプ積載車を、ポンプ性能の低下から第29部（高松）へ小型ポンプをそれぞれ配備しました。

また、防火水槽は、消防水利の不足している地域の整備を図るため、奥野と権現原に40立方メートル級の水槽を設置しました。



美々津中学校屋内運動場

これまでの美々津中学校の屋内運動場は、昭和40年3月に建築されたもので、経年及び塩害から老朽化が進んでいました。結果、耐震的にも危険な状態であるとともに、狭小なため学習環境にも影響を与えていました。このようなことから新屋内運動場は、2億9630万円をかけて鉄筋コンクリート造2階建の床面積1138平方メートルとし、教育環境と防災機能の改善を図りました。

また、体育館の改築に伴い施設の開放を図るためクラブハウスを併設しました。



敬老・生きがい事業

この事業は、長寿を祝い、高齢者が心身の健康を保持し、生きがいをもって生活していけるよう支援するもので、総額で1億195万9000円を支出しました。

具体的には、長寿祝金の支給や長寿定期乗車券の交付、高齢者クラブへの助成、老人福祉センターの管理費などです。長寿祝金支給の対象者は、75歳以上の高齢者4149人で、敬老の日を中心に交付しました。

また、高齢者労働能力活用事業として、シルバー人材センターへ2800万円を補助しました。



権現原線緊急地方道路整備事業

平成5年度から総事業費5億6800万円をかけて財光寺地区と塩見地区とを結ぶ生活道路であり、通学路でもある権現原線の改良工事を行いました。整備対象となった区間は、日向高等学校下から塩見方面への813メートルで、道幅13メートル片側1車線の道路に改良しました。

平成10年度は、9238万円をかけて、区間内403メートルの舗装工事などを行いました。

工事は一部、翌年度へ繰り越しましたが、平成11年6月30日に完成をみています。



日向南町土地区画整理事業

平成6年度に指定を受けた県北地方拠点都市構想において、日向市生活文化交流拠点地区に指定されている南町は、基盤整備と合わせ、魅力に満ちた商店街の振興と入郷町村からの玄関口にふさわしい「ふれあいやすらぎ」を演出する事業を行っています。

平成10年度は、家屋移転及びこれに伴う造成工事、富高財光寺通線外築造工事、仮設住宅建設に関わる工事を行いました。

また、県事業により旧国道の塩見橋掛け替え工事を実施されています。



魚介類放流事業

6漁協で組織する耳川水系管理委員会及び富島河川漁協、美幸内水面漁協、余瀬飯谷漁協の3内水面漁協と富島漁協、日向漁協が行う魚介類の放流事業に対し、その事業の一部を助成し、魚介類の保護増殖を図りました。総額で238万2000円を支出しました。

放流した主な魚介類は、アユ、コイ、ウナギ、チダイ、アワビやチョウセンハマグリなどです。

また、魚介類の放流時には、近くの保育園や幼稚園の園児らにも参加を呼びかけ、自然とふれあう機会を設けています。

サンパーク温泉施設は来年度着工

先月号に引き続き「市民の声を聞く会」の後半4会場の内容を一部ご紹介いたします。なお、詳しい内容については、後日、各区長あて送付します。「市民の声を聞く会」は、市民の皆さんのご意見やご要望などを市政に反映させるために開催したものです。今年度は、10月5日から28日まで市内8会場で開きました。

日知屋枝郷地区

10月22日
大王谷公民館

問 自治公民館建設に対する建設費補助金の増額について
答 昭和42年度以来、建設費の助成を行うとともに、社会経済情勢

の変化等に伴って限度額の改正をしてきました。近年では、平成9年4月に改正しており、今後とも、他市の状況等も調査しながら対応したいと考えています。
問 市民の憩いの場である櫛の山の整備について
答 今後、桜の樹木の保護と眺望を良くするための雑木の間伐を予定しています。道路途中の駐車場の新設については、地形的に適当な場所がなく難しいと考えます。



皆さんの声を市政に生かします

問 学社融合の推進について
答 現在、市内すべての学校において学社融合に取り組んでおり、大きな成果を得ています。また本年度、地域で子どもを育てる環境の整備と様々な教育活動や家庭教育を支援することを目的に「日向市子どもセンター協議会」を設置

細島地区

10月25日
細島地区コミュニティセンター

し、体制の拡充を図りました。
問 介護保険制度導入によるサービスの後退や弊害の心配について
答 既存施設と新規事業者の競争が考えられますが、サービスの低下がないよう助言指導するほか、非該当となった方への対応も十分配慮するよう努めます。

平岩地区

10月26日
南日向公民館

問 南日向コミュニティセンター建設に伴う駅施設について
答 同センターは、地元の意見等を反映させながら整備を進めています。駅への通路はセンター内に

問 農業集落排水事業について
答 平成9年度より秋山地区に着手しており、その進捗を考慮しながら今後検討したいと思えます。
問 サンパーク温泉施設の整備について
答 昨年度、民間の方々を含めた温泉利用施設開発促進協議会による基本計画書が策定されました。現在、庁内の建設準備委員会や福祉関係者等との協議を重ねており、今年度、実施設計を行う予定です。市民の健康増進と地域の活性化を目的とした多世代交流型の施設を目指し、来年度に着工し、平成13年度完成を目指しています。



さまざまな意見等が寄せられた市民の声を聞く会

公民協同のまちづくりを議論した 日向・入郷地区都市景観シンポジウム

人が参加しました。

シンポジウムでは、基調講演とパネルディスカッションがあり、21世紀の都市整備の方向性について議論がなされました。
また、会場では、日向市駅鉄道高架デザイン検討委員会検討されているデザイン(案)の模型や日向市中心市街地整備事業に関するパネルも公表され、訪れた市民らが真剣に見入っていました。

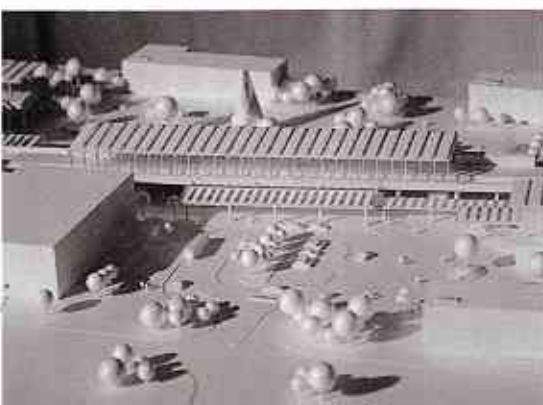
駅は文化発信の拠点 文化は市民が創るもの

シンポジウムの第1部は、東京大学工学部教授で、日向市駅鉄道高架デザイン検討委員会委員長の篠原修さんが、「都市景観と鉄道施設のデザイン」という演題で、基調講演を行いました。
篠原さんは、日本の駅舎の歴史を紹介しながら、「駅は、それぞれの地域文化を発信する拠点となる。これからは、地域の個性化や差別化を表現する駅が求められている」と訴えました。

また、日向市駅については「その器は作られたつある。しかし、文化は市民が創るものであり、そのためには皆さんの声が大切だ」と締めくくりました。

住んで楽しい町に 人は集まる

第2部は、宮崎日日新聞社の井上敬雄さんをコーディネーターに迎え、「日向のまちづくりと都市景観」をテーマとしたパネルディスカッションが行われました。
パネルディスカッションは、講演を行った篠原さん、建築家の内藤廣さん、宮崎大学助教授の吉武哲信さん、(株)宮崎まちづくり計画代表取締役の河野敏郎さん、日向市女性フォーラム実行委員長の塩月智恵子さんをパネリストに「これからのまちづくり」や「まちづくり」に市民はどのように参加するのか、「市民、行政の役割はどうあるべきか」などについて意見の発表がありました。
委員からは、「しぶといまちづ



公表された日向市駅鉄道高架デザイン(案)

くり」「勝ち負けのまちづくり、勝ち負けに関係ないまちづくり」「あきらめないまちづくり」などの話があり、参加者からも質問が寄せられていました。
最後に、コーディネーターの井上さんが、「まちづくりは、市民がいかに関わっていくかが課題。そこに住む人が楽しければ、黙っていても人は集まる。そんなまちづくりを心掛けたい」とパネリストの意見をまとめ閉会しました。

それぞれの立場から活発な意見が出されたパネルディスカッション

県及び市は11月11日、景観にも配慮したうるおいのある都市環境の形成を図るため、日向・入郷地区都市景観シンポジウムを市中央公民館で開きました。
これは、今後の都市づくりの方向とこれを支える公的事業のあり方、中でも民(住民)と公(行政)の協同方式や都市景観の誘導方式等についての議論を深めるため、現在事業が進められている日向市駅周辺のまちづくりを対象に行われたもので、市内外から約550



全国規模となったはまぐり碁石まつり

ねんりんピックには120人

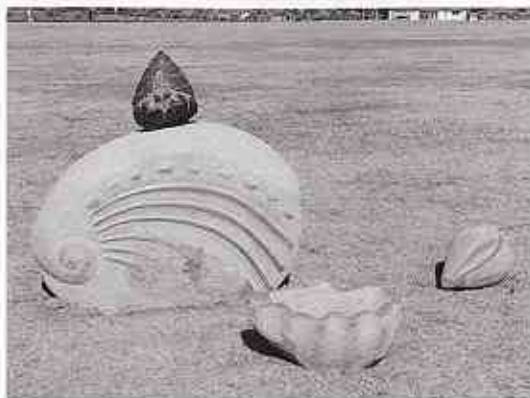


元気な宮崎ねんりんピック99・囲碁交流大会は10月30日、J A日向会館で開かれ、県内の60歳以上120人が参加しました。

これは、平成8年度に開かれた全国ねんりんピック宮崎大会を継承し毎年開かれるようになったものです。

会場は、終始のんびりとしたムードの中、和やかに対局が行われました。上位入賞者では、四段及び三段がひしめくDパートの部で、中堀町の長谷川四郎さんが準優勝しました。

また、参加者全員には、日向市高齢者クラブ女性部から千代紙ではまぐりをかたどった飾りがプレゼントされました。



日向現代彫刻展大賞を受賞した「宿借り」

第12回日向はまぐり碁石まつりが10月31日、日向市文化交流センターで開かれました。

この大会は、全国唯一のはまぐり碁石の産地・日向市ならではの本物のほまぐり碁石と碁盤を使った大会とあって、毎年数多くの腕自慢たちが全国各地から集います。今年も遠くは新潟県から、また年齢は5歳から87歳までの老

全国の腕自慢たちが集合

第12回日向はまぐり碁石まつり

若男女約600人が参加し、はまぐりだけがもつ手触りや打ち味を楽しむながら熱戦を繰り広げていました。

また、これらと併せて人気を呼んでいるのが、ゲストの指導碁。対局の合間に、プロ棋士から直接指導してもらえるとあって、毎年申込者が殺到します。今年のゲストは、石田芳夫九段、大沢奈留美二段と日向市出身の園田泰隆九段の3人。3人は、指導碁のほかに次の一手クイズや選手権戦決勝の大盤解説などで、大会を盛り上げてくれました。

大会は、選手権戦の部、段級位によって行われる一般の部（9クラス）及びシルバーの部（3クラス）に分かれて、各クラスで対局が展開されました。また、会場では、大人の中に交じりながら健闘する子供たちの姿も見受けられました。

選手権戦の部は、前回大会優勝者やアマ招待選手、各県代表者らが出場。熱戦の結果、アマ招待選手の前田実さん（63歳・神奈川県）が見事栄冠を勝ち取り、日向特産のはまぐり碁石・碁盤・碁笥のセットを手に入れました。

また、会場では、日向碁石・碁盤協同組合による碁石及び碁盤の展示即売会も行われ、参加者たちに大変喜ばれていました。

彫刻展大賞に「宿借り」

'99日向現代彫刻展

99日向現代彫刻展が、11月7日から12月4日まで日向岬グリーンパークで開かれています。開幕式では、今年度の彫刻展大賞が発表され、西巻一彦さん（神奈川県）の「宿借り（日当たり良好）」が受賞しました。審査にあたった東京都写真美術館館長の三木多聞さんは、「現代社会の中で時間に追われながら生きていく私たちとヤドカリのイメージを重ね合わせ、ヤドカリのように生きる姿をユーモラスでちよびり皮肉を込めて仕上げていく」と解説しています。

彫刻展大賞と市民の投票によって選ばれる市民大賞は、市内に展示することになっています。



テープカットでオープンを祝う赤木市長ら

日向市細島みなと資料館が完成し11月13日、オープニングセレモニーが行われました。

同資料館は、細島八坂区にある市指定文化財「高鍋屋旅館及び付属屋」を改修したものです。県内でも珍しい木造3階建の本館は、大正から昭和初期の旅館の風情が残っています。

1階は、当主の居間と納戸があり、玄関口には電話室を設けています。居間には、平書院と床の間

があり、押し入れの中には作り付けの戸棚もあります。2階には、3つの客室と廊下があります。また、階段のホール側には、透かし彫り意匠の欄干が取り付けられています。3階は、3つの客室、3畳の布団部屋があります。このように、多くの人々が宿泊した往時のにぎわいがうかがわれます。

この本館及び付属屋と併せて本館北側の市指定史跡「高鍋藩御飯屋跡」に建つ管理棟は、昭和40年代の建物で、1階を学習室、2階を資料展示室としています。

日向市細島みなと資料館は、その建物自体が歴史的価値があることに加え、館内には約100点の展示品が収められています。

展示品には、大正時代から戦前まで使われていた民具のほか、船の通航手形などの古文書、家紋を記したミニチュアの旗、細島の古い写真、幡浦遺跡からの出土品の一部及び旧高鍋屋旅館に関わる書画類などがあります。

旧高鍋屋旅館は、平成9年2月に三輪馨さんから市に寄贈いただいたものです。市は、平成8年度から10年度まで約8600万円をかけて整備しました。

開館式で赤木市長は「市の大切な財産として、大いに活用されることを願います」とあいさつしました。11月13日、14日は、開館を記念して入場無料で開放されました。2日間で500人以上の方が市内外から訪れました。

同資料館の開館時間は、午前9時から午後4時まで。休館日は、毎週月曜日及び12月29日から1月3日までの年末年始です。入館料は、一般が210円、小学生から高校生までが100円で、別に団体割引があります。

詳しくは、日向市細島みなと資料館（☎5510329）へ。



大正時代の面影を残す本館2階

港に関する資・史料を展示

日向市細島みなと資料館オープン

友好都市潍坊市との交流

潍坊市長ら5人が来市

市の友好都市である中国潍坊市の経済視察代表団が、11月9日から11日まで日向市を訪れました。視察団は、王玉芬潍坊市長を团长とする5人。団員には、元日向市の国際交流員で日向親善大使の劉偉地さんも含まれていました。

視察団の歓迎式は11月10日、庁舎玄関前で開かれ、「短い期間ですが、市民との積極的な交流を期待します」と赤木市長が歓迎の言葉を述べました。



歓迎式でお礼を述べる王玉芬潍坊市長

今年も近鉄がキャンプ

プロ野球球団…大阪近鉄バファローズが、10月21日から11月17日まで秋季キャンプのため日向市を訪れました。

キャンプには、梨田昌孝新監督をはじめ選手、役員ら約100人が参加。来シーズンのV奪回を目指し、暖かい南国の地・日向市での練習に汗を流しました。また、近鉄の選手による少年野球教室が11月6日、お倉ヶ浜総合公園野球場で開かれました。

る児童・生徒ら約300人が参加。児童らは、投げる、打つ、捕るといった基本的な動作を、直接、プロの選手から学びました。近鉄日向協力会では11月11日、選手激励のため、日向特産の平兵衛酢ジュースなどを贈りました。「実りあるキャンプにしてください」と赤木市長が激励すると、梨田監督は「日向でのキャンプを生かし、日本一を目指します」とこたえていました。



小学生と交流を深めました

日向市シルバー地域文化伝承館が10月30日、大王谷小学校で開かれました。これは、地域の高齢者やボランティアと小学生が、創作活動等を通して世代間の交流を深めようというものです。



指導に当たったのは、向江町・亀崎中高齢者クラブと美々津お舟出の会、高齢者保健福祉ボランティア「さわやか」の皆さん約80人。高齢者の皆さんは、子供たちの手を取りながら竹細工やわら草履、おじやみつくりを指導しました。

住宅デーで無料相談

宮崎県建設産業労働組合は、このほど「第22回住宅デー」として市内9会場で、住宅相談を行いました。各会場には、大工や左官、電気、水道、塗装、造園など建設産業に従事する組合員約20人が参加し、訪れた市民らの相談等に応じていました。



また、相談の合間には、包丁研ぎやまな板削りの無料サービス、もちまきや丸太切り競争などのレクリエーションも実施し、市民らに大変好評を得ていました。

財光寺の秋を彩る



三百年の伝統を誇る財光寺地区の五十猛神社秋季例大祭が11月2日、3日に開催されました。期間中、天候にも恵まれ、今年も地区内外からのたくさんの人出でにぎわいました。

初日の本宮祭では、神事のあと地区内の小中学生が「浦安の舞」を奉納し、祭りが幕開け。恒例となっている入り厄の男性らによるひよつとこ踊りやみこしが地区内を練り歩きました。

財光寺地区のひよつとこ踊りは肌を見せず、腰を振らないのが特徴。きつねは神の使者、ほうき踊りはすべてを払い清める意味があり、顔の手前に差し出す手は自分自身を写し出す鏡だそうです。踊り手の皆さんは、自作のお面をかぶり、練習の成果を存分に発揮していたようです。

また、3日の午後には各地区によるパレード隊が出発。財光寺南小学校から塩見橋南詰までのメインストリートが、たくさんの観客で埋め尽くされました。稚児行列や獅子舞、舞踊隊など約1000人が参加し、それぞれが趣向を凝らした踊りなどを披露。中でも、壮年部による仮装行列は奇抜な衣装とユニークな踊りで観客の笑いを誘っていました。

還暦記念に歌碑を建立



財光寺小学校の第1回入学生の方々が、今年還暦を迎えたことを記念し、同校に若山牧水の歌碑を建立しました。歌は、児童の健やかな成長を願う「若竹の伸びゆくごとく子ども等よ、真直ぐにのばせ身をたましひを」。

除幕式は11月2日、全校児童や卒業生の見守る中、同校運動場で開かれました。歌の朗詠に続き、児童代表の原田美里さんが「歌のように真つすぐに成長していきたい」と感謝の言葉を述べました。

奉仕作業ですつきりと



日向市民生委員・児童委員協議会では11月4日、大王谷地区にある「福祉の森」の下払い作業を行いました。この森は、昭和53年の民生委員制度60周年を記念して設置されたもので、約1ヘクタールの敷地に杉やヒノキが約1700本植栽されています。

毎年秋には、会員らの奉仕作業による下払いが恒例となっており、快晴に恵まれたこの日も100人を越える参加者が樹木の更なる成長を願い汗を流しました。

広報紙に掲載された写真を差し上げます。
希望する方は市総務課(☎内線2234)まで

郷土の歴史

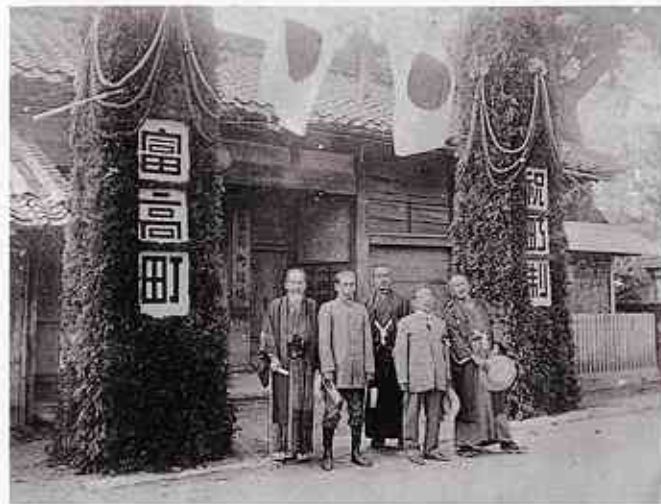
市制施行50周年記念
日向市史編さん事業

富高町誕生時の写真

②

地方分権一括法が成立し、その流れの中で自治体の合併が取りざたされていますが、現在の市町村制の基礎が築かれたのは明治22年(1889年)の市制・町村制の施行です。

現在の日向市域では、これにより細島町、富高村、岩脇村、美々津村が誕生しました。細島町は、当時県下では5つしかない町の一



映画やTVドラマを思わせる富高町時代の役場門

つでした。

その後、明治31年に美々津村が町制を施行し、昭和12年には富高と細島が合併して富島町が誕生しました。岩脇村は、昭和26年の日向市誕生まで村制が続きました。

写真は、大正10年(1921年)に富高村が富高町になった町制施行時のものです。写っている人は、当時の町長と役場の職員、村の長老ではないかと思われます。後ろの建物は役場で、映画やTVドラマの時代劇を思わせる作りです。それは、この地が幕府の天領であった時代に置かれた役所(西国郡代富高陣屋)だったからで、現在の中町、幸福神社付近と思われます。

また、役場の入り口(モンマート橋口前付近)には、天領門と呼ばれていた門がありました。戦後もしばらくはあったようですが、その後取り壊されました。この門の大きな柱は、しばらく近くに置いてありましたが、その後どうなったのかは分かりません。

市史編さん室(市内線2236)では、日向の歴史に関する皆さんからの情報をお待ちしています。

Book!

今月の1冊

一千年の陰謀

井沢元彦・著



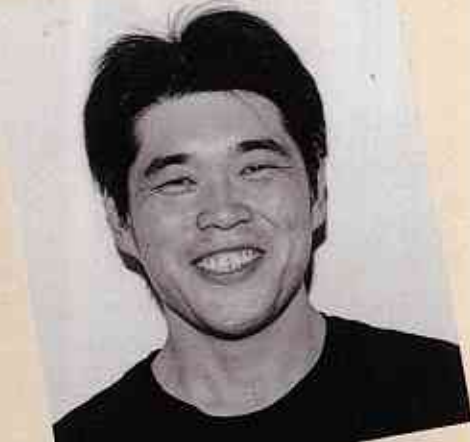
平将門が護持していた三種の神宝を現世で狙うものがある。守るのだ——将門の血をひく大学生・竜野は、夢の中で将門の娘・瀧夜叉姫のお告げを受け、伝説の宝を求め東奔西走するはめに。

圧倒的スケールで放つ、異色伝奇サスペンス。

《新刊案内》

◎児童図書 ◆しんだいとつきゅう・リゾートれっしやでいこう(斉藤洋)◆パパはウルトラセブン(みやにしたつや)◆ぼくがパジャマにきがえていると(にしかわおさむ)◆ねぎぼうずのあさたろう・その1(飯野和好)◆バーバパパのどうぶつさがし(アネット・チゾン)ほか

◎一般図書 ◆ユタが愛した探偵(内田康夫)◆ターゲット(楡周平)◆徳川将軍と天皇(山本博文)◆安部先生、患者の命を蔑ろにしましたね(櫻井よしこ)◆優しい時間(八千草薫)◆体にいい鍋ものレシピ(主婦と生活社)◆気になる検査値食事で治そう(日本放送協会)ほか



黒木 慎吾さん(23歳:江良町)

中華食品を製造している(有)宮崎エース食品に勤務して3年が過ぎました。

昨年4月から勤労青少年ホームの教養講座でバドミントン教室に通っています。多くの友達ができ、毎週楽しみです。初めからすると結構うまくなったと思います。

いきいき 青春トーク



黒木 美帆さん(22歳:平野町)

昨年の12月から白浜学園で事務の仕事をしています。利用者との交流が楽しくて充実しています。

現在、放送大学の生活科学コースで心理学や福祉論を勉強しています。全科履修生として入学したので、大学卒業を目指し頑張っています。

導入した国は、アイルランド、イタリア、オーストリア、オランダ、スペイン、ドイツ、フィンランド、フランス、ベルギー、ポルトガル、ルクセンブルグですが、ユーロの紙幣、硬貨はまだ発行されていません。

2002年1月からユーロの紙幣と硬貨が、使えるようになります。紙幣には7種類(5、10、20、50、100、200、500)があり、裏にはヨーロッパの建築物が印刷されています。硬貨は、8種類(1、2、5、10、20、50のセントと1、2のユーロ)あります。硬貨の表は、共通のデザインですが、裏はその硬貨が作られた国のシンボルがデザインされています。

ルがデザインされています。アイルランドの場合、硬貨の裏はハーブです。しかし、どの紙幣・硬貨も作られた国にかかわらずユーロに加盟している国ならどこでも使うことができます。

ユーロには、各国間の物価水準の差が比較できるなど、いろいろな利点があります。観光客は、両替することなくすべての国々で利用できるのも、とても便利になると思います。

長い目で見てユーロは、ドルや円と同じような大きな通貨になると思います。

「ケルティック」とは、アイルランドの言語や文化を意味しています。

1999年1月1日から欧州連合(EU)の11か国は、「ユーロ」(欧州単位通貨)を導入し、加盟している国の通貨との交換レートを決定しました。ユーロを

欧州連合の11か国で導入したユーロは、ドルや円と同じ大きな通貨になると思います

ケルティック CORNER



満1歳になったよ
お誕生日おめでとう

村上日奈子ちゃん 英寛・由美子(北町)	黒木亜紗輝くん 信幸・祥子(向洋台)
柏田祐希くん 隆二・美香代(長江)	木田晴菜ちゃん 千幸・美智(秋留)
菊田元喜くん 一人・登喜子(本谷)	

お知らせ

年末年始の市の業務

ごみの持ち込みは 31日の正午まで

市役所は、12月29日から1月3日まで休みとなります。そこで、年末年始の市の業務をお知らせします。

戸籍届

出生届や婚姻届などは、市庁舎玄関横の警備員室で受け付けます。住民票や戸籍の写し、印鑑証明等は、発行できません。

水道の修理

水道の修理については、浄水場 ☎ 54-5500 へお問い合わせください。

東郷霊苑（火葬場）

1月1日、3日、5日のみ休みとなります。

し尿くみ取り

年末は12月28日まで、年始は1月5日からです。突発的な事故等は、浄化センター ☎ 54-5277 へご連絡ください。

ごみの収集

ごみの収集は、次のとおりです。

◇12月23日（木）＝平常どおり燃やせるごみを収集します。

◇12月29日（水）＝月・木曜日コースの燃やせるごみを収集します。

◇12月30日（木）＝火・金曜日コースの燃やせるごみを収集します。

◇12月31日（金）＝持ち込みのみ

※正午で閉門します

◇1月1日～3日＝休み

※持ち込みもできません

詳しくは、市環境整備課 ☎ 53-2256 または清掃センター ☎ 53-3401 へ。

無料交通事故相談

宮崎自動車保険請求センター ☎ 0985-24-7921 では、毎週月曜日から金曜日まで無料交通事故相談を実施しています。時間は、午前9時30分から午後4時40分まで。また、電話相談 ☎ 0985-28-1199 や弁護士無料相談（予約制）も行っています。お気軽にご相談ください。

申告してください 有形の固定資産

償却資産とは、会社や個人で工場や商店を経営している方が、その事業のために用いることができる構築物、機械及び装置、船舶、工具、器具、備品等の有形の固定資産を言います。

市内にこれら事業用の償却資産をお持ちの方は、毎年1月1日現在の資産の所有状況を、1月31日までに申告しなければならぬことになっています。

申告書は、12月中旬に発送する予定です。必ず、期限内に申告してください。詳しくは、市税務課 ☎ 内線 2113 へ。

保険証の切り替え

12月から変わります 国保の保険証

国民健康保険被保険者証（保険証）が、12月1日から変わります。新しい保険証は、一般被保険者証が「空色」、退職被保険者証が「ベールオレンジ色（うすいオレンジ色）」です。

皆さんが現在、使用している保険証は11月30日までしか使えません。12月1日からは、新しい保険証を使うこととなりますので、古い保険証は市健康管理課またはお近くの支所までお返しください。

なお、新しい保険証は郵送しますが、記載内容に間違いがあった場合は、保険証と印鑑をもって市民課までお越しください。

また、「はり・きゅう・マッサージ施術受診券」も新しくなります。

詳しくは、市健康管理課 ☎ 内線 2155 へ。

農業をする方は登録を

市選挙管理委員会は、毎年1月1日現在で、有権者の申請に基づき「農業委員会選挙人名簿」を作成しています。次のすべてに該当する方は、来年1月10日までに市農業委員会へ申請書を提出してください。

12月の相談

◇医師による個別健康相談
とき 1月13日（木）
午後2時30分～

◇健康相談センター
内容 婦人の病気に関する相談
医師 渡辺病院・渡辺命平医師

◇市民健康相談センター
申込方法 1月5日まで
に市民健康相談センター ☎ 内線 2181 へご連絡ください。

◇交通事故巡回相談
とき 12月17日（金）
10時30分～14時30分

◇人権・行政相談
とき 12月7日（火）
10時00分～15時00分

◇法律相談（要予約）
とき 12月9日（木）
10時00分～15時00分

◇年金巡回相談
とき 12月14日（火）
10時00分～15時00分

◇青少年ホーム
とき 12月14日（火）
10時00分～15時00分

- ①市内に住所のある方
 - ②20歳以上の方（昭和55年4月1日までに生まれた方）
 - ③耕作面積が10アール以上ある方、もしくはその方と同居の親族または配偶者で、年間の耕作従事日数が60日以上ある方
- 申請書は、12月中に送付しますが、届かなかった方は、市選挙管理委員会 ☎ 内線 2231 までお問い合わせください。

ごみ処理は ルールを守って

家庭生活から出る燃やせるごみは、庭などで燃やしたりせず、決められた収集日に透明袋に入れて出してください。壊れた焼却炉やドラム缶などで燃やすことは禁止されています。

昼休みの窓口業務を 開始します

宮崎地方公務局管内の登記所では、昼休みの時間帯（正午から午後1時まで）についても証明書の発行などの窓口業務を取り扱うことになりました。

なお、午前11時45分から午後1時45分までの間は、職員が交替制勤務となりますので、ご不便をおかけする場合があります。ご理解とご協力をお願いします。

期限が迫りました 換金はお早め

詳しくは、宮崎地方公務局総務課 ☎ 0985-1224 へ。

地域振興券の換金締め切り

今年3月20日から交付を開始しました地域振興券は、6か月間の使用期限が9月19日をもって満了となりました。また、特定事業者の換金についても、12月20日をもって満了となります。特定事業者の方には、既に通知していますが、期日を過ぎると無効となりますので、ご注意ください。詳しくは、市企画課 ☎ 内線 2218 へ。

かたり商法にご用心

市内では最近、「健康管理センター」の方から来ましたが、健康によいものを買いたまへんか」と、高価な健康器具や薬などの紹介、販売を行っている事業者が出没しています。

市役所の市民健康管理センターの保健婦は、自宅で

12月の献血

8日（水）／東ソー日向
（9:30～11:30）
東郷メディキット
（13:00～16:00）
16日（木）／日向工業高校
（9:00～16:00）
24日（金）／県総合庁舎
（9:10～10:40）
日向警察署
（11:10～15:50）

10月中の交通事故

日向市分	() 内前月比				
人身事故	死	亡	負傷者	物損事故	
38件	0人	42人	98件		
(-10)	(-1)	(-14)	(-18)		

～止まって確認！無事故に挑戦～



住宅借入金等特別控除

住宅ローン等を利用してマイホームを新築や購入、増改築をしたときには、一定の要件のもと、居住の用に供した年から15年間、住宅借入金等特別控除を受けることができ、所得税が軽減されます。控除を受けるためには、確定申告をする必要があります。ただし、サラリーマンの方は、1年目に確定申告をすれば、2年目以降は年末調整で控除が受けられます。

詳しくは、延岡税務署 ☎ 0982-32-3301 へ。

ねんきん Q&A

Q. 納付した国民年金保険料は、税金の控除対象になりますか。
A. はい、全額控除されます。平成11年度中に日向市で納付された保険料額は、来年1月中旬ごろに納付確認書を発送しますので、税金の申告時にご使用ください。それまでに必要な方は、年金係までお越しください。

ただし、他市町村在住時に納付したものや社会保険事務所発行の納付書で納めた分は、日向市の納付確認書には含まれませんので、申告時に領収書を提出してください。



第51回人権週間

「世界人権宣言」は、基本的人権及び自由を順守し確保するために、世界のすべての人々とすべての国々との達成すべき共通の目標として、昭和23年12月10日の第3回国際連合総会において採択されました。

国連は、世界人権宣言を記念して、採択日の12月10日を「人権デー」と定め、加盟国に対し人権擁護活動をするための各種行事を実施するよう要請しています。

法務省及び全国人権擁護委員連合会は、従来から関係機関の協力を得て、「人権デー」を最終日とする1週間（12月4日から10日まで）を「人権週間」と定め、世界人権宣言の意義を訴えるとともに人権尊重思想の普及高揚に努めてきました。今年も12月4日から10日までを「第51回人権週間」として、全国各地で講演会、シンポジウム等の各種行事を実施します。

また、法務局及び市町村在住の人権擁護委員では、人権に関する相談を受け付けています。

人権が侵されたり、侵される恐れがあったりするとき、また、その他家庭内の相談、借地借家、登記、金銭貸借などさまざまな問題でお困りの方は、お近くの法務局または人権擁護委員にご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守します。

詳しくは、宮崎地方法務局延岡支局（☎0982-33-2179）へ。

期日が変わりました
先月号でお知らせしました「同和」問題市民講演会の日程が、12月15日に変更になりました。

後6時30分
◇会場 市中央公民館
◇内容 市内福祉団体によるバンド演奏や踊り、ジェスチャーゲーム、カラオケのほか、お楽しみ抽選会もあります
◇入場料 無料（ただし、入場整理券が必要です）
◇入場整理券配布場所・問い合わせ 日向市社会福祉協議会（☎52-2572）または市福祉事務所（☎内線2171）

参加しませんが新春の顔合わせ
市は、市内の各種団体の方が参加する「新年賀詞交歓会」を開きます。参加を

ご来場を予定されていた皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。
◇日時 12月15日（水）午後1時30分
◇会場 市中央公民館
◇講師 福田雅子さん（NHK解説委員）
◇演題 人間は尊敬すべきもの、取材の出会いから

自宅で大学の授業が受けられます
放送大学は、テレビやラジオで大学教育を行っています

希望する方は、お早めに申し込みください。
◇日時 平成12年1月4日（火）午後0時30分
◇会場 J A日向会館5階
◇参加費 2000円
◇申込期限 12月15日（水）※期日を過ぎると名簿に掲載できません
◇申込方法 名刺1枚に会費を添えて申し込んでください
◇申込先 市総務課（☎内線2222）または日向商工会議所（☎52-5131）

入学料 全科履修生 1
◇入学料 全科履修生 1

希望する方は、お早めに申し込みください。
◇日時 平成12年1月4日（火）午後0時30分
◇会場 J A日向会館5階
◇参加費 2000円
◇申込期限 12月15日（水）※期日を過ぎると名簿に掲載できません
◇申込方法 名刺1枚に会費を添えて申し込んでください
◇申込先 市総務課（☎内線2222）または日向商工会議所（☎52-5131）

介護講習会の開催
日向市シルバー人材センターでは、第2種介護講習会を開きます。希望する方は、お早めに申し込みください。

希望する方は、お早めに申し込みください。
◇日時 平成12年1月4日（火）午後0時30分
◇会場 J A日向会館5階
◇参加費 2000円
◇申込期限 12月15日（水）※期日を過ぎると名簿に掲載できません
◇申込方法 名刺1枚に会費を添えて申し込んでください
◇申込先 市総務課（☎内線2222）または日向商工会議所（☎52-5131）

宮崎県最低賃金

県内事業所で働くすべての労働者（産業別最低賃金が適用される者を除く）に適用される宮崎県最低賃金が、次のとおり改正されました。この最低賃金は、臨時、パート、アルバイトな

不審に思ったら、公的機関などに確認しましょう。詳しくは、市民課生活相談係（☎内線2139）へ。

療養している方を訪問し、健康チェックや指導などは行いますが、物品等の販売は行いません。これは、「かたり商法」といって悪質商法の一つです。あたかも、健康管理センターや消防署、郵便局などの公的機関からの訪問らしく装い、健康器具や薬、消火器などの商品売り付けの商法です。公的機関が各家庭を回って商品を売ることは、まずありませんので、このようなときは必ず相手の身分証明書の提示を求めて、本当かどうか確認することが大切です。

年末年始の通報は
現在、コンピュータ「2000年問題」が、社会的に不安視されています。この問題は、皆さんからの緊急通報である消防署への119番通報についても例外ではありません。これにより年末年始の119番通報がつかない場合があります。考えられます。万が一、119番通報がつかない場合、①☎52-2840、②☎52-4613、③☎52-2476、④☎52-0901、⑤☎52-7106へ

第6回 日向ひよっこマラソン INほそしま

日向灘のさわやかな潮風を受けながら、新春の日向路を市外の皆さんと、また家族や友達と一緒に走ってみませんか。

昨年からハーフマラソンの部が新たに設けられ、ランナーの皆さんにとっても大変魅力のあるコース設定となっています。

かわいいひよっこも皆さんのお越しをお待ちしています。どしどしご応募ください。

◇開催期日 平成12年2月20日（日）【雨天決行】
◇集合場所 細島工業港「港の森公園」

◇種目 ①2km/小学4・5・6年生
②5km/中学生・高校生・一般
③ハーフマラソン/高校生男子・一般

◇参加資格 小学4年生以上の健康な方
◇参加料 小・中学生/1000円、高校生/1500円、一般/3000円（昼食代を含みます）

◇申込締切 平成12年1月21日（木）当日消印有効
◇申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、参加料を添えて申し込んでください

◇申込先 市教育委員会社会体育課内・日向ひよっこマラソン実行委員会（☎内線2453）

◇表彰 各種目の6位まで表彰（そのほか、参加賞、ラッキー賞、特別賞あり）

高齢者福祉について

高齢者福祉のまちづくり講演会
市は、高齢者福祉や介護保険制度について理解を深めていただくために「高齢

者いきいき生きがい講座」
「高齢者福祉サービスふれあい講座」の公開講座として次のとおり講演会を開催します。

◇日時 12月4日（土）午前10時～11時30分
◇会場 日向市総合福祉センター（富高中原）
◇講師 荻野利子さん（九州保健福祉大学・社会福祉学部）
◇演題 これからの高齢社会をどう生きるか！
◇対象 どなたでも参加でき、受講料は無料です
◇問い合わせ 市福祉事務所 高齢者福祉係（☎内線2

者いきいき生きがい講座」
「高齢者福祉サービスふれあい講座」の公開講座として次のとおり講演会を開催します。

◇日時 12月7日（火）午

169
「障害者の日」記念のついで
ゲームを通して障害者との交流を
12月9日は、「障害者の日」で、3日から9日まで「障害者週間」です。この障害者週間に記念して日向市身体障害者団体連絡協議会及び日向地区内部障害児者連絡会では、市民の皆さんに障害者問題についての理解と認識を深めてもらうために、「障害者の日」記念のついでを開きます。

すこやか広場

あなたの健康をサポートします。
市民健康管理センター(☎内線2181)

乳幼児健診

■3か月児健診

とき◇12月10日(金)、21日(火)
対象◇平成11年9月生まれ

■7か月児健診

日時◇12月17日(金)
対象◇平成11年5月生まれ

■1歳児健康相談

日時◇12月7日(火)
対象◇平成10年11月生まれ

■1歳6か月児健診

日時◇12月9日(木)
対象◇平成10年5月生まれ

■3歳児健診

日時◇12月3日(金)
対象◇平成8年5月生まれ
※受付時間は、3か月児/午後1時～1時30分、7か月児・1歳6か月児・3歳児/午後1時～2時、1歳児/午前9時30分～10時です。母子健康手帳を忘れずに、健康管理センターへ。

(内・循環・小児☎55 0770)

●23日 ☆鮫島医院(整外☎52 8191) ☆吉森医院(内・胃腸・循環・呼吸☎52 4046) ☆永田医院(産婦☎52 3388) ☆医心内科(内☎55 0157)

●26日 ☆古賀内科胃腸科(内・胃腸☎52 8118) ☆長田医院(耳鼻・咽喉☎52 0266) ☆大久保医院(外・胃腸☎52 5338) ☆白石病院(内・呼吸☎63 1365)

●29日 ☆甲斐医院(外・胃腸☎53 5000) ☆児玉小児科医院(小児☎52 2530) ☆ひむかクリニック(内・消化・呼吸☎56 0030)

●30日 ☆古賀内科胃腸科(内・胃腸☎52 8118) ☆長田医院(耳鼻・咽喉☎52 0266) ☆大久保医院(外・胃腸☎52 5338) ☆白石病院(内・呼吸☎63 1365)

●31日 ☆向洋クリニック(泌尿☎52 5488) ☆田中病院(内・精神・神経☎63 2211) ☆日向内科(内・小児・胃腸☎52 0880) ☆篠原医院(産婦・肛☎63 1059)
※事前に、テレホンサービス(☎53-1214)で確認を。



からです。

●すくすく教室

◇日時=12月22日(水)午後2時～
◇対象=生後6か月までの乳児を育児中のお母さん・お父さん

◇内容=①身体測定、②離乳食づくり、③育児相談、④交流会など
※会場は、いずれの教室も市民健康管理センター。母子健康手帳を忘れずに。

予防接種の豆知識

《麻疹(はしか)》

1歳を過ぎたら受けられます。接種後、1週間ほど経過すると、軽い麻疹(はしか)に似た症状が見られることがあります。

《風しん》

麻疹の予防接種終了後または麻疹にかかった後に受けることが原則です。現在、乳幼児のお子さんは、中学生時での接種はありません。生後90か月(7歳半)になるまでに接種してください。

現在、中学生の方は、学校での予防接種はありません。市内の医療機関での個別接種となります。

12月の休日在宅医

●5日 ☆渡辺病院(産婦・泌尿☎57 1011) ☆天生堂医院(内・整外☎53 8910) ☆こどもクリニックたしろ(小児☎56 1515) ☆武富医院(皮☎52 5522)

●12日 ☆千代田病院(内・外・整外・胃腸・皮☎52 7111) ☆柳田医院(産婦☎52 2950) ☆瀧井病院(内・精神☎52 2409)

●19日 ☆二木医院(産婦・外・胃腸☎54 4468) ☆協和病院(精神・神経☎54 2806) ☆吉田医院

子育てコーナー

●母親学級

◇12月15日(水)/妊娠中の歯の管理・歯みがき方法(要予約:歯ブラシ持参)

◇12月22日(水)/分娩時の呼吸方法・赤ちゃんのおふろの入れ方など(体操ができる服装持参)

時間は、いずれも午後1時30分

後編 編集集



●日向市の人口と世帯

(H11.11.1.現在)
人口 59,051人 (+60)
男 27,948人 (+24)
女 31,103人 (+36)
世帯数 21,781世帯(+48)

転入 175人 転出 120人
出生 39人 死亡 34人

都市景観シンポジウムで、日向市駅のデザイン(案)が公表されました。皆さん、それぞれに意見があると思いますが、日向市のまちづくりが少しずつ現実のものとしてとらえることができるといいですね、うれしく思います。

今年も残り1か月余り。来年のことを話すと鬼が笑うと言いますが、10年先、20年先のことを考えずにはいられません。広報紙もそんな皆さんや日向市の夢を現実にするお手伝いができればと思います。《矢野》